



とうほう証券



すべてを地域のために
東邦銀行

2017年9月1日
世界銀行
とうほう証券株式会社
株式会社東邦銀行

東邦銀行グループが世界銀行『グリーンボンド』(インドルピー建)を販売 ～「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」連携施策～

とうほう証券株式会社(本店:福島市、取締役社長 加藤 容啓)は、「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」^{※1}加盟各行のグループ証券子会社^{※2}と共同して、世界銀行(国際復興開発銀行)が発行する『グリーンボンド』(インドルピー建)を販売いたします。

世界銀行の『グリーンボンド』は、地球温暖化に苦しむ開発途上国を支援するために発行され、その資金は温室効果ガスの排出削減及び温暖化による影響に対処する世界銀行の開発プロジェクトへの融資に活用されます。

東邦銀行グループでは、投資を通じて地球温暖化対策に貢献したいという投資家の願いを世界銀行の『グリーンボンド』を通じてかなえることができるという趣旨に賛同するとともに、投資家の皆さまの多様な投資ニーズにお応えするため、インドルピー建債券の取扱いを決定したものです。

発行の概要は下記のとおりです。

また、東邦銀行も金融商品仲介業務(紹介型仲介)で同債券を取扱いますので、あわせてその概要等についてお知らせします。

※1 フィンテックをはじめ先進的なIT技術を調査・研究するために発足した枠組みで、現在、東邦銀行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、北洋銀行の6行が加盟しています。

※2 とうほう証券、ちばぎん証券、第四証券、中銀証券、いよぎん証券の5社。

記

1. 発行概要

発行体:	世界銀行(国際復興開発銀行、IBRD)
発行体格付:	Aaa(Moody's) / AAA(S&P)
発行総額:	未定 [2017年9月15日確定]
発行日:	2017年9月27日
償還期限:	2022年9月27日
発行価格:	100%
利率(仮条件):	年率4.00%~6.00%(インドルピーベース) [2017年9月15日確定]

2. 販売期間

2017年9月1日(金)から2017年9月26日(火)



とうほう証券



すべてを地域のために
東邦銀行

3. 東邦銀行グループについて

東邦銀行グループは、東邦銀行、連結子会社7社で構成され、銀行業を中心に証券、リース、クレジット業務など幅広い金融サービスの提供に努めております。

とうほう証券は多様化するお客さまの資産運用ニーズにお応えするため、東北・北海道地区の地方銀行として初めてとなる証券子会社（100%出資子会社）として2015年（平成27年）8月に設立し、2016年（平成28年）4月に開業いたしました。

東邦銀行グループは、今後も社会や市場の変化に対応したさまざまな金融商品やサービスを「ワンストップ」で提供し、地域のお客さまの満足度向上を図ってまいります。

4. 世界銀行（正式名称：国際復興開発銀行 通称：IBRD）について

世界銀行は1944年に設立が合意された国際開発金融機関で、現在189の加盟国が出資し運営しています。加盟国の公平で持続可能な経済成長を目指し、IBRDは中所得国に対し、貸出・保証、リスク管理サービスに加え、開発に関わる様々な分野の専門的な分析・助言サービスを提供しています。

世界銀行のグリーンボンドが支えるプロジェクト事例

インド：第四次電力供給システム改善プロジェクト

電力供給システムが脆弱なインドの送電設備を強化し、温暖化ガスの排出量の削減を目指します。



中国：森林化開発プロジェクト

風食や侵食が進む地域への森林再生と防風林の追加、既存の森林地の生物の多様化と回復を目指します。



以上

<お問い合わせ先>

【商品に関すること】とうほう証券 営業企画部 高野 電話：024-523-3284

【TSUBASA金融システム高度化アライアンスに関すること】

東邦銀行 総合企画部 上樫 電話：024-523-3131

【世界銀行に関すること】世界銀行 財務局 柳 電話：03-3597-6650